

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム じねん

目標達成計画

作成日: 令和 5年 3月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		職員の認知症ケアに対する能力・技量に差がある。	①利用者のできること、できないことへの見極めができる。②認知症についての知識を深める。③職員はなぜそのケアを行うのか理由が理解できる。	①各職員は、各利用者のできることでできないことを紙面で確認する ②認知症への研修、社内研修を行う ③ケアの目的をわかり、かつそのケアの結果を熟知できる(常になぜを意識する)	12ヶ月
2			④5感を駆使したケアができるよう努力する	④個々人の排泄のにおいがわかる ⑤空調・明るさ・騒音を気にする ④気配を感じる努力をする	12ヶ月
3			⑤職員同士が尊重しあえる	⑤みんなちがってみんないいことを常に念頭に置きチームケアに臨む ⑤いいこと探しを互いにする	12ヶ月
4			⑥基本の3つが実践できる (1)食べること (2)排泄 (3)睡眠	(1)できないことを先頭に持ってこないでおいしい食事が一緒にできる (2)水分摂取と排泄の関係がうまくいっている (3)しっかり眠れる 上記の3点を実践ができる。できていないときは原因を探り改善する(職員全員で解決策を考える)	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。